TOPIX

東京大学・三菱商事 Tech Incubation Palette（T-Palette）

1 事業概要

東京大学・三菱商事 Tech Incubation Palette（T-Palette）は、三菱商事株式会社からの多大なるご寄付をもとに、東京大学発のスタートアップ創出を加速させるプログラムで、2025年度より開始されました。

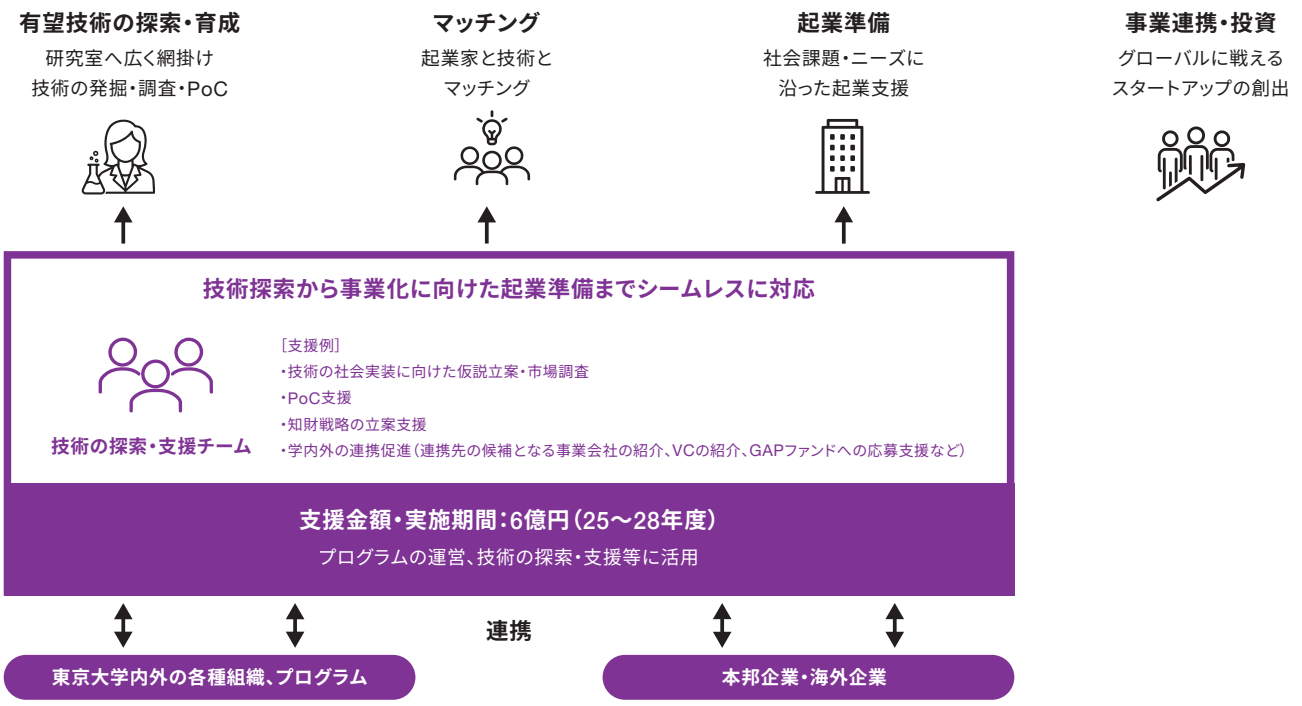
T-Paletteは、東京大学に潜在する有望な研究・技術の発掘から事業化・起業に至るまでを一気通貫で支援する、全学横断型のインキュベーションプログラムです。従来分散していた起業支援機能を統合し、産業知見およびグローバルネットワークを活用することで、市場性の高い技術の早期発掘と社会実装の加速を図っています。具体的には、技術シーズの探索・評価、事業仮説の構築支援、起業家候補のマッチング、資本政策・エクイティストーリー設計、資金調達支援、ならびに法人設立に至るまでの伴走支援を実施しております。また、三菱商事の産業知見および事業ネットワークを活用することで、研究段階から市場ニーズに基づいた事業設計を可能とし、グローバルに展開可能なスタートアップ創出を目指しております。

2 事業内容

T-Paletteは、研究・技術の社会実装による貢献のあり方を継続的に模索する全学横断での技術発掘・起業支援プログラムです。

①産業知見アプローチ

産業ネットワークを活用し、市場ニーズの高い技術を発掘



①産業知見アプローチ

産業ネットワークを活用し、市場ニーズの高い技術を発掘

②技術シーズマッピング

大学が有する幅広い技術全般の技術シーズに対応可視化によるマッチング促進

③大学主体の横断的な支援

技術を社会実装へつなぐ支援プログラムを包括的に案内。他プログラムとの積極的な連携。

東京大学の有望技術の事業化を一気通貫で支援

Tech Incubation Palette

②技術シーズマッピング
大学が有する幅広い技術全般の技術シーズに対応し、可視化によるマッチングを促進

③大学主体の横断的な支援
技術を社会実装へつなぐ支援プログラムを包括的に案内。他プログラムとの積極的な連携。

3 事業実績

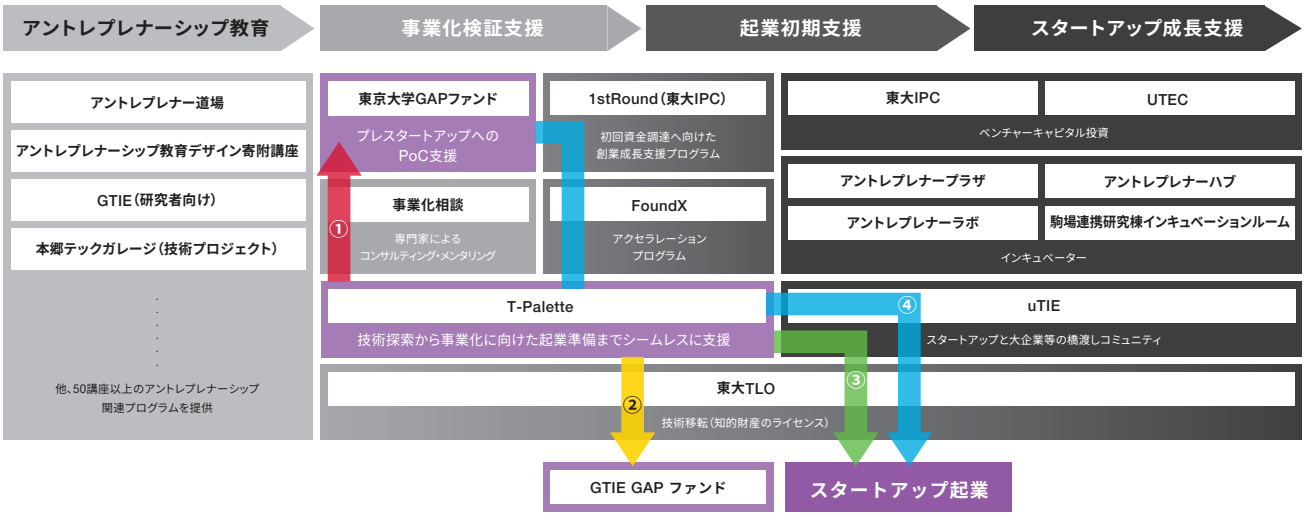
①T-Palette ▶ 東京大学GAPファンド
T-Paletteが民間企業等との連携により事業仮説をブラッシュアップ。 その結果、東京大学GAPファンドに採択。

②T-Palette ▶ GTIE GAPファンド他
T-Paletteより研究資金を供給し、以降も東大IPCおよびT-Palette及びVCにて継続支援。 基金より多額の研究資金を獲得し、さらに、GTIE GAPファンド（エクスプロールコース）に採択。

③T-Palette ▶ スタートアップ起業
T-Paletteにて創業支援（エクイティストーリー設計、資本政策、学内手続き支援）を実施。 東京都支援事業に採択され、2026年春に起業。

④東京大学GAPファンド ▶ T-Palette ▶ スタートアップ起業
東京大学GAPファンドおよびGTIE研修に一部参加後、AMED採択。T-Paletteにて創業者候補の紹介および会社設立支援を実施し、東京都支援事業を活用して、2026年春に創業。

スタートアップ支援のアクティビティ



T-Paietteへの問い合わせ

事業アイデア登録：東京大学教職員・学生で、相談したい事業アイデアや研究シーズがある方は下記google formに入力し、登録してください。
google form：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfJqYQ6i6d8y7cjjsv22tEDQOT7lzB_x8Q_tsSS1aSH1NaG-g/viewform

その他のお問合せ：学内外の企業／団体／個人と積極的な連携を目指しています。T-Paletteに関するお問い合わせは下記メアドまでご連絡ください。
t-palette_support-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

TOPIX

東京大学関連スタートアップ

TIME TRAVELER株式会社

米国XPRIZE財団が主催する国際コンペティション「XPRIZE Healthspan」において、東京大学南研究棟アントレプレナーラボに研究開発拠点を置くTIME TRAVELER株式会社が、決勝に進むTOP10チーム（ファイナリスト）に選出され、100万米ドル（約1.6億円）の賞金を獲得しました。

同コンペティションには、世界58か国から600を超えるチームが参加しました。今回は、準決勝に進んだ各チームの臨床試験データに基づき審査が行われました。評価されたのは、パセリ由来の植物エクソソームサプリを用いた健康寿命延伸のアプローチと、準決勝段階で実施したヒトを対象とする臨床試験データです。

TIME TRAVELERは、東京大学定量生命科学研究所の研究成果を基に設立された研究開発型スタートアップです。同社は2025年に医薬品開発のチームとしてもTOP40に選出されており、性質の異なる2つの事業がそれぞれ評価を受けたことになります。2029年まで実施される決勝の臨床試験を通じて、筋力・認知機能・免疫機能の10年以上の若返りの実証を目指します。

（2026年8月20日本学プレスリリースより）

XPRIZE Healthspan

XPRIZE Healthspanは、米国のXPRIZE財団がHevolution FoundationおよびSOLVE FSHDの支援を受けて2023年に開始した、賞金総額1億100万米ドルの国際コンペティションです。「人間を10歳若返らせる技術」をテーマに掲げ、50〜80歳のヒトの筋力・認知機能・免疫機能を、1年以内の介入で最低10年若返らせる方法の実証を競うもので、2030年の最終審査でグランプリを獲得したチームには最大8,100万米ドルが授与されます。

https://www.xprize.org/prizes/healthspan

世界TOP10に選出

準決勝に進んだ各チームは、2026年3月までにヒトを対象とする臨床試験を実施し、そのデータを提出しました。今回、これらのデータに基づく審査の結果、TIME TRAVELERは決勝に進む10チームに選出され、Milestone 2 Awardとして100万米ドルが授与されます。

TIME TRAVELERは当初、老化関連疾患を対象とする医薬品の開発によって本コンペティションに参加し、2025年5月に準決勝進出チーム（TOP40）としてMilestone 1 Award（25万米ドル）を受けました。医薬品の開発は、有効性と安全性を段階的に確かめながら進めるものであり、本コンペティションが求める1年以内の介入による実証とは時間軸が異なります。そこで同社は、もう一つの事業領域である植物由来エクソソームに着目し、途中申請制度 を活用した新たなチームとしての参加が認められ、今回の選出に至りました。医薬品の開発は自社の計画に沿って継続しており、性質の異なる2つの事業が、それぞれ本コンペティションの評価を受けたことになります。

パセリ由来エクソソームを用いた研究

エクソソームは、細胞から分泌される直径100ナノメートル程度の小さな粒子で、細胞から細胞へ情報を伝える役割を担うと考えられています。TIME TRAVELERは可食植物・藻類由来のエクソソームの基礎研究および食品原料等への研究開発を行っており、食経験のあるパセリから得られるエクソソームを含むサプリメントを用いて、ヒトを対象とする臨床試験を実施しました。

東京大学との関わり

TIME TRAVELERは、東京大学定量生命科学研究所（秋山徹特任教授）における細胞老化に関する研究成果を基に設立され、その技術シーズの社会実装を目指して事業を進めてきました。老化抑制の仕組みの解析には、タンパク質の構造解析で世界的な実績をもつ東京大学大学院理学系研究科の濡木理教授の研究チームが参画し、有効成分が細胞に働きかける仕組みを構造生物学の手法で解析しています。さらに同社は、東京大学産学協創推進本部スタートアップ推進部の支援対象企業として東京大学南研究棟アントレプレナーラボに研究開発拠点を置き、遺伝子組換え実験に対応した実験環境や、事業化に向けた助言、学内共用研究設備の活用など多くの支援を受けています。

今後の展望

TIME TRAVELERは今後、2026年から2029年にかけて実施される決勝の臨床試験に臨みます。東京大学との連携を継続し、健康寿命の延伸に資する技術の確立と社会実装を目指します。

健康寿命の延伸を競う国際科学コンペティションXPRIZE Healthspanで世界TOP10に選出
―パセリ由来植物エクソソームの臨床研究で決勝進出―



XPRIZE Healthspan ファイナリスト（TOP10）米国ユタ州ソルトレイクシティ授賞式の様子

研究内容の詳細：臨床試験登録情報

試験名	研究食品の摂取が運動・免疫・認知機能に及ぼす影響の探索的研究
UMIN試験ID	UMIN000059942
対象・計画	55～69歳の成人40人、無作為化・二重盲検・プラセボ対照の探索的試験（39人完遂）
登録情報	https://center6.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000068173

TIME TRAVELER株式会社について

東京大学定量生命科学研究所の研究成果を基に設立された研究開発型スタートアップです。細胞老化や老化関連疾患に関わる遺伝子の同定とその仕組みの解析に取り組み、抗体、低分子化合物、核酸医薬など多様な手法を用いて、老化関連疾患を対象とする医薬品の研究開発を進めています。あわせて、植物・藻類由来のエクソソームを活用したヘルスケア分野の事業を展開しています。

会社名：TIME TRAVELER株式会社（タイムトラベラー株式会社）
所在地：東京都文京区本郷七丁目3番1号東京大学南研究棟アントレプレナーラボ359
設立：2024年1月22日
代表者：代表取締役Co-CEO　林 寛敦、秋山 りえ子
事業内容：老化をテーマとした医薬品およびヘルスケア製品の研究・開発
https://ttraveler.jp